

入札仕様確認書作成要領

1 入札仕様確認書の目的

- (1) インターネット実習対応パソコンの借入に当たり、入札に参加しようとする者（以下「入札希望者」という。）が、仕様書どおりの機器等納入、据付、データ移行、調整、保守等が可能かどうかを確認するためのものである。
- (2) 仕様の確認は、入札希望者が記載した内容について仕様に沿うものか否かを審査し、全ての項目の結果が適（確認書の適否欄には、適を「○」、否を「×」で表示）となった段階で、仕様面の入札参加資格を得ることとなる。

2 提出物

(注) イ、ウ、エについては、電子データを併せて提出すること。

ア 入札仕様確認書（別紙）

イ 明細書（様式1）

提案する機器の一覧を記入すること。

ウ 仕様対応表（様式2）

応札者は、以下のとおり記述すること。

欄	記述内容
可否	調達仕様書に記載どおりの要求仕様を満たす場合、○を記述する。
	調達仕様書に記載どおりの要求仕様を満たさない場合は、×を記述する。 ただし、×の項目が1つでもある場合には、入札参加資格を得ることはできない。
提案内容	要求仕様を満たす根拠を、具体的にわかりやすく記述する。
適否	入力不要（県が入力する）

本仕様書「別紙2 機器仕様書」をどのように満たしているかについて要求要件ごとに具体的かつわかりやすく記載すること。

従って、本仕様書の各要求要件に対して、単に「はい、実現します。」や「はい、提供します。」といった回答のみの場合、要求事項をどのような手段・手法で満たそうとしているのかが不明であることから、解説資料を作成するなどにより十分な説明に努めること。

エ 保守体制一覧表（様式3）

機器等導入後の保守体制について、具体的にわかりやすく記載すること。

オ 各機器等のカタログ

カ 返信用封筒 1通

必要な切手を貼付の上、宛先記載のこと。封筒のサイズは問わない。

キ 入札(契約)保証金免除申請書

過去2年間において、国又は地方公共団体等と種類及び規模を同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行している実績がある場合は、「入札(契約)保証金免除申請書」を提出することにより、入札(契約)保証金が免除される場合があります。

3 提出先

愛媛県松山市一番町四丁目4-2 (〒790-8570)

愛媛県教育委員会事務局指導部高校教育課施設管理グループ

(電子データをメール提出する場合は、koukoukyouik@pref.ehime.lg.jp

宛てに送信すること。件名は、「入札仕様確認書電子データ」とすること。)

4 提出期限

令和2年5月18日(月)午後5時15分

5 その他

- (1) 仕様確認書の審査により、入札の対象となるかどうかについて、県から連絡するものとする。
- (2) 提出された内容等について、ヒアリングを行う場合があるので、誠実に対応すること。
- (3) 内容に不備な点や不明な箇所があって、県から補正又は説明を求められた場合、入札日の前日までにその補正又は説明ができなかったときは、入札に参加できない。